

日中友好のしんぶん

日本と中国

友好  
訪問

「日中関係が難しい今こそ協会が力を発揮できるここ一番の時ではないでしょうか」

加藤紘一会長らと議員代表団で訪中。協会顧問を委嘱された

つじもと きよみ  
辻元 清美 さん

衆議院議員

(旧)日中友好協会顧問

1月11日から3日間、こ一番の時では

を大切にしています」

加藤紘一協会会長が率いる「協会顧問超党派議員訪中団」に参加した。

初訪中は1984年。対立を望んでいないこの活動で若者400人など、政府間外交のほかに

「戴秉国国务委員はじめ外交・日中関係に直接携わる中国の首脳たちと尖閣問題などで冷えてしま

った日中関係回復のためにも議員外交や協会などの民間交流が多面的かつ重要な役目を果たしていることを実感しました」

また日中関係回復のためにもどうすればいいの比率直に意見をぶつけ合うことができず、難しい関係の今こそ長い時間をかけて中国と信頼関係を培った日中友好協会が本来の力を発揮できるこ

す。その時できたハイブをつくしたい(石原尚) 中国側との橋渡しをしていただくと本当にお世話になりました。いっしに活動に協力させていた仲間との絆は強く、今でだいて東アジアの平和と協力関係を作るために力を



1960年奈良県生まれ。早稲田大学在学中に「フリースポーツ」を設立。以後13年間、24回の航海に2万人が参加し、約60カ国を訪問。96年衆院選で初当選(社民党)。2009年4回目の衆院選で選(大阪10区)。国土交通副大臣就任。10年社民党を離党し無所属に。衆院国土交通委員会筆頭理事

こちら事務局



1月20日に開かれた総会および日中友好新年会は、各地から大勢の方々のご出席をいただき、誠にありがとうございました。1年の出発にふさわしい行事となりました。感謝申して参ります。高野倉和史

しあげます。日中関係の強化と更なる交流活性化のため、力を合わせて、5月の友好交流会議などのことしの諸事業を盛りあ